

小千谷市魚沼市医師会学術講演会

～にいがたSTOP高血圧プロジェクト～

2026年 4月6日(月) 19:00-20:00

[配信・視聴会場]

JA新潟厚生連 小千谷総合病院 2階 講堂
小千谷市大字平沢新田111番地

[サテライト視聴会場]

魚沼市立小出病院 3階 会議室
魚沼市日渡新田34

※ Microsoft Teamsを利用したオンライン配信も行います。

【予約用URL】

<https://x.gd/b0BJo>



プログラム

座長

小幡明博 先生

JA新潟厚生連 小千谷総合病院 介護医療院長

講演 1

加藤公則 先生

一般社団法人新潟県労働衛生医学協会 理事
新潟大学大学院 生活習慣病予防・健診医学講座 特任教授

『 血圧いいね（値）キャンペーンについて
～新潟県の血圧管理の現状と課題～ 』

講演 2

猪又孝元 先生

新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科学分野 主任教授

『 にいがた脳心センターが拓く
心血管病診療と高血圧管理 』



共催：小千谷市魚沼市医師会・ノバルティスファーマ株式会社・大塚製薬株式会社
後援：新潟県脳卒中・心臓病等総合支援センター

※日本医師会生涯教育カリキュラムコード 73「慢性疾患・複合疾患の管理」：1単位

にいがたSTOP高血圧プロジェクト

『 - 新潟県脳卒中・心臓病を予防する 高血圧管理のありたい姿 - 』

循環器病診療への日ごろのご理解とご尽力に、心より感謝申し上げます。

さて、新潟県脳卒中・心臓病等総合支援センター、通称にいがた脳心センターの重要事業として「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」が立ち上がり、脳・心の視点から高血圧管理に関する講演会を開催いたします。

令和元年の厚生労働省国民栄養調査の結果では、成人男性の56%、成人女性の47%が高血圧であり、成人の2人に1人が高血圧です。高血圧がある人は脳卒中に2.5倍なりやすく、高血圧が予防できれば脳卒中は46%減らせます。また、高血圧がある人は虚血性心疾患に1.8倍なりやすく、高血圧が予防できれば29%減らせます。高血圧への適切な介入は、心血管病予防の基盤であり、大きな成果が期待できる医療です。

にいがた脳心センターでは、あらためて高血圧管理の重要性を認識していただくため、市民啓発とともに、一般医家の先生方と望ましい高血圧治療の姿を議論し、広げていきたいと思っています。それを具現化するのが、「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」です。

みなさまとこれからの循環器診療、そして、高血圧治療をともに考える機会になれば幸いです。ご多用のところ誠に恐縮ですが、ぜひご来臨、ご聴講くださいますようお願い申し上げます。

令和7年9月

新潟県脳卒中・心臓病等総合支援センター センター長
新潟大学医歯学総合研究科循環器内科学 主任教授



にいがたのうしん

久保 元